

OSIRIS
EIDOLON
ARCUS

NEW AVALON

AVALON ACOUSTICS SPEAKER SYSTEM



NEW AVALON...

OSIRIS EIDOLON ARCUS

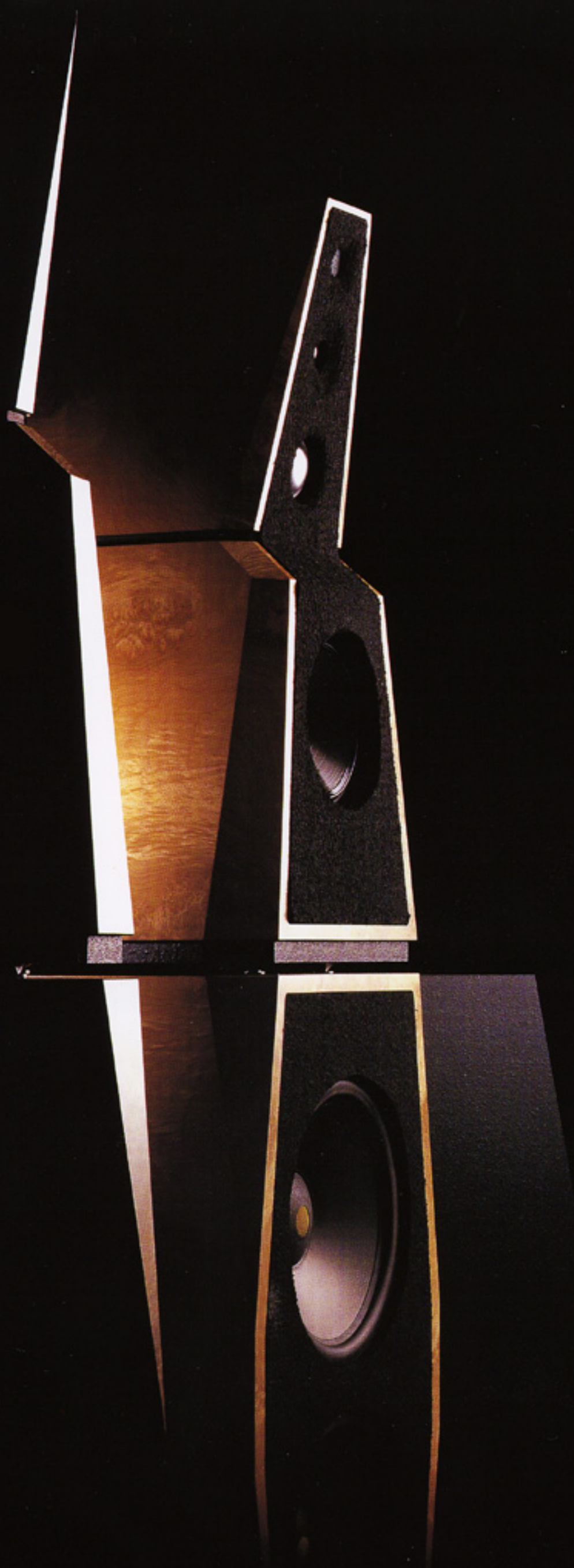
AVALON ACOUSTICS SPEAKER SYSTEM

アセントを発表して以来すでに10年が経過しました。90年代の10年間はコンピューターの飛躍的な発展、電磁波シールド技術の発達など、オーディオに反映されるべき技術、研究の成果が実を結びました。今まで見過ごされていた取るに足らない微少な問題も、アヴァロンの忍耐強い観察と天才的なアイデアを発展させて製品に生かしました。コンピューター時代のインターネットや携帯電話の普及の副産物として空中に飛遊する電磁波対策を完璧に行い、また、スピーカーの放射シミュレーション、テイル/スモール理論の発展のうえで新しいフォルムを開発したのです。特に三次元CADを多分野で広範囲に活用して設計し、フィルター配置形態様式、インピーダンスマッチング回路、電氣的制動回路、ノイズキャンセル回路などの技術革新を達成することができました。アヴァロン独自の電気、音響技術ノウハウを広範囲なCADモデルにインプット。それによって高次元かつ広範囲な変化要因因子を認識することができ、今までは認識できないほど微細なパスバンドリップル波の問題点をも究明し、その悪影響を排除しました。そして、現存するダイナミック型トランスデューサーとしては最高のスピードを超広帯域にわたってクリーンに再現することができたのです。

整合されたエネルギーは、その絶対量と速度(起動してから消滅するまでの時間)という、二つの要素によって成り立ちます。クロスオーバー回路内の周波数伝達と電磁界エネルギー蓄積に関する最新技術は、トランスデューサーのトランジェント速度を最大限に活かし、録音された音楽がざらついた神経質な質感や疲労感を伴った再生につながる共鳴を除去します。

動的測定技術は実際の演奏状況におけるスピーカーの音を露にします。この技術によってシステム全体に関わる電流の飽和効果は大幅に低減され、クロスオーバー回路における正確な位相が達成でき、ドライバー間のジッター(ドライバー間におけるミスタイミング)は実質的に排除できました。音質的成果は入力信号の強弱に関わらず倍音構成と定位とを維持する安定した、しかも精度高くフォーカスした視覚的イメージ再現性に現れました。エネルギー伝達の整合性の最も明瞭な美点は低域情報の精度です。アヴァロンスピーカーの低域はベースギターのバッセイジやパイプオルガンの微細な倍音構造を明瞭に再現します。さらに、正確な時間軸表現は音楽周波数帯域全体に涉って整合し、感動を呼び起こす演奏家のエモーションとその視覚的空間を聴き手にお届けできるのです。

アヴァロンのトランスデューサー開発段階では目標の一貫性と完全な位相反応、適切な制動(ダンピング)、そしてピンポイント定位の正確さなどの全体的な整合を要求されます。水平方向ディスページョンは精度の高い



OSIRIS

マーテルフィニッシュ(プレミアムウッド仕様)

OSIRIS

オザイラス

オザイラスは名実ともに世界最高峰スピーカーです。しかも開発技術においてエポックメイキングな意味合いを持つ製品です。ダイアフラム材質、マグネット、ローノイズクロスオーバー回路、共振制御、時間軸整合など、現存する高エネルギートランスデューサーとは全く異なった音楽再生の領域を高次元で定義付けるものです。オザイラスはノイズフロアレベルを下げることで蓄積エネルギーを減少させることにより、明確な定位再現精度、高度のエネルギー伝達を高いレベルで行うという当初の目標を達成しました。すなわち、ステージ表現を、透明度、明晰度、そして周波数帯域の変化に関わらず精緻なフォーカスで再現し、同時に正確な時間軸位相、トランジェント、楽器の音色の再生が可能になったのです。極めて自然でかつハイスピードな低域を備え、実在感を得たうえで、タイトにコントロールされています。また、音像サイズをあるべき大きさに再現、全体として真のリファレンストランスデューサーとして妥協する余地なく、非常に自然な音質で音楽演奏そのものを再創造するのです。最終段階での各ドライバーユニットの細心のテスト、それに人間の耳による厳密な試聴を行い、一切の妥協を排除したフラッグシップです。上述の音質的目標を到達するためには、音楽信号レベル以下の潜在エネルギーと、有害な位相のノイズを発生させる漂遊エネルギーとを無視することは出来ません。スピーカーから発生する不自然なエネルギーを単に低減させるばかりではなく、これらの微少なエネルギーをも大きく減少させる必要があります。

アヴァロン専売とも言えるクロスオーバー回路技術によってノイズフロアは既存のネットワークよりさらに25dB以上も低くなっています。このローノイズ理念はキャビネット設計と構造にもおよび、共振コントロール、ドライバー・キャビネット間の注意深い一体化が漂遊アコースティックエネルギーを大きく減衰させました。

フォーカスを再現するフロント波を発生するため、再生帯域全体において均一にならねばなりません。この難題を複雑なコンピューター解析、微視的な物理学的、および電気学的な分析、位相反応の整合を求めて、長期にわたる試行錯誤とヒアリングの後に解決されたのです。この成果は録音時のマイクロフォンの位置や位相を明らかに再現するのみならず、繊細なアンビエント情報まで再現されるトランスデューサーであるオザイラスを頂点とし、それに続く姉妹機にもあますところなく反映されています。

既存スピーカーの数多くの未解決部分をユニークなアプローチで解決したことにより、音楽愛好家は実際の演奏と演奏家の意図にさらに接近することができるようになりました。同様に、演奏も含めた各要素のテストに関する非常に透明度の高い「窓」を手に入れたことにもなるのです。エンクロージャはそれぞれのフォルムにあった理想的な形態をしています。ねじ類は磁性体であり、しかも材料の寸法精度誤差を組み立て工程において強制的に修正するという作業者にとっての妥協を生み出してしまうので、エンクロージャの組立にはネジを使用していません。さらに精密組み木構造、ドライバーチェンバーの独立、ドライバー後面波の理想的吸収のための構造などアヴァロンの伝統技術はそのまま維持されています。フロントバッフルをはじめエンクロージャは厚さを黄金比により決定した高密度MDFにより構成され、優れた対共振構造となっています。キャビネット表面はアメリカの伝統的家具職人による木材の選別、加工



OSIRIS

マーテルフィニッシュ(プレミアムウッド仕様)



EIDOLON ARCUS

アイドロン/アーカス

テイル/スモール理論を発展させ、現在のハイエンドオーディオに相応しいアヴァロン最新のスピーカー、アイトロンとアーカス2機種の誕生です。今回アヴァロンでは初めてポータッドエンクロージャを採用しました。従来、ポートの問題とはドライバーユニットから出る音とポートから出る音が逆相となってしまう、その干渉により打ち消し合ってしまうことです。この欠点を完全に克服し、ハイスピードで伸びやかな低域を再生するには、ポートとネットワークを一体と考え設計することが重要です。長期にわたる多面的、多様なシミュレーションにより、ポートの作動する周波数帯域を決定し、ポートからの音波を正位相波とすることで自然でハイスピードな低音を得ることに成功しました。

ネットワークは電磁波、ラジオ波などに対する免疫性を確保するべく三次元構造とし、上級機のオザイラスの技術をふんだんに応用しました。クロスオーバー周波数は各ドライバーユニットの高次リップル波が発生しない設計で、大幅にコンパクト化しました。パーツのほとんどはアヴァロンの指定スペックで自社製造もしくはOEMされ、高精度と品質の一貫性を維持しています。そのネットワークを凝固剤でカプセル化してエンクロージャ内部の独立チェンバーにフローティング構造で設置。音響的に完全に独立させることで、エンクロージャによる共振を排除しました。各クロスオーバー帯域は相互干渉を防ぐために3種類のクロスオーバー自体を隔離、クロスオーバーグラウンドもそれぞれ独立させたことにより、シングルワイヤー接続でもトライワイヤーと同じ効果が得られます。

がなされています。アヴァロンの製造方法はマイスター制度の華やかであった18～19世紀の伝統的家具職人の採った非常に厳しい作業方法です。まさに、最高の素材を伝統的な工法で一切妥協を排して製造するという、メーカーの良心がここにはあります。アヴァロンは一本一本丹念に製作し、スピーカーの一つひとつが聴き手であるオーナーの個性を受け継ぐように、心を込めて念入りに仕上げます。

全体的な音楽再現性はプログラムソースが録音された状況における楽器の三次元的空間の再生となって現れました。その背景にはエネルギーを包括しない真の静寂が見えるようで、録音された環境そのままに各楽器がその再生空間に息づくのです。特にローレベルでの微妙な表現、例えば録音状況下での壁面の反射などがはっきりと聴きとれるほどです。録音環境の全体像が自然環境、人工環境に関わらず、すべてがまとめてリスニングルームにもたらされるのです。

ニューアヴァロンはまたも時代を先取りした先進的な設計によって、新しい音楽再生の息吹を感じさせます。使い手一人ひとりの個性が反映されてこそ、音楽の再生が芸術の領域にまで昇華することをアヴァロンは信じて疑いません。音楽の感動をより精緻に、より正確に、そしてよりエモーショナルに。アヴァロンは21世紀を見据えてさらなる飛躍を達成しました。



ARCUS
アッシュフィニッシュ



AVALON
ACOUSTICS

アイドロン
ウォールナットパール
(プレミアムウッド仕様)

OSIRIS

ドライバーユニット	2.5cmセラミックスーパーツイーター 2.5cmチタンドームツイーター 5cmアルミニウム-マグネシウムミッドレンジドーム 22.5cmノーマックス・ケブラーコーンウーファー 33cmポリケブラーコンボシットコーンウーファー×2
エンクロージャ	密閉・フロアー型/ネットワーク部独立
能率	88dB (2.83v, 1m)
インピーダンス	4Ω (最低3.6Ω)
周波数帯域	20Hz~40kHz (+/-1dB, 無響室反応)
システムQ	0.5
推奨アンプ出力	100~1000W
寸法	1890(H)×430(W)×1220(D) *ネットワーク部含む
重量	1000kg (梱包時)

EIDOLON

ドライバーユニット	2.5cmセラミックツイーター 8.9cmセラミックドームミッドレンジ 28.0cmノーマックス・ケブラーコーンウーファー
エンクロージャ	ポート・フロアー型
能率	87dB (2.83v, 1m)
インピーダンス	4Ω (最低3.6Ω)
周波数帯域	24Hz~34kHz (+/-1.5dB, 無響室反応)
システムQ	0.5
推奨アンプ出力	50~500W
寸法	1105(H)×305(W)×432(D)
重量	68kg

ARCUS

ドライバーユニット	2.5cmチタンドームツイーター 22.0cmノーマックス・ケブラーコーンウーファー
エンクロージャ	ポート・フロアー型
能率	86dB (2.83v, 1m)
インピーダンス	5Ω (最低4.5Ω)
周波数帯域	45Hz~24kHz 通常室内においての典型的反応は-3dB、35Hz以下
システムQ	0.5
推奨アンプ出力	30~150W
寸法	934(H)×241(W)×330(D)
重量	32kg

OHBA Corporation 大場商事株式会社 〒107-0062 東京都港区南青山3-1-3 TEL03-3479-5181

*このカタログに記載の仕様、規格および外観等は改善のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。*写真の色は印刷インキや撮影条件などにより、実際の色と異なって見える場合があります。*この製品を正しく安全にご使用いただくため、必ず付属の「取扱説明書」を良くお読み下さい。